

第 294 回一関市教育委員会定例会 会議録

1 開催日時

開会 令和8年8月26日（水）午後1時30分

閉会 令和8年8月26日（水）午後2時09分

2 会議の場所

花泉支所東大会議室

3 出席者

教育長 時 枝 直 樹

委 員 伊 藤 一 志

委 員 佐 藤 一 伯

委 員 桂 島 加奈子

4 会議に出席した関係者及び職員

教育次長 千 葉 せつ子

一関図書館長 藤 倉 忠 光

副参事兼学校教育課長 和 賀 真 樹

副参事兼一関市博物館次長 佐々木 修 路

教育総務課長 千 葉 圭 子

文化財課長兼骨寺荘園室長 岩 渕 真 樹

いきがづくり課長 小野寺 和 宏

教育総務課課長補佐兼庶務係長 松 谷 俊 克

5 議題及び議決事項

議案第15号 一関市立小中学校共同学校事務室設置規程の一部を改正する訓令の制定
について

議案第16号 一関市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について

6 報 告

(1) 行事報告及び行事予定について

7 その他

- (1) 令和8年度学校教育行政の重点について（学力向上）
- (2) その他

8 会議の議事

○教育長 ただいまから、第294回一関市教育委員会定例会を始めます。

それでは、議事に入ります。

議案第15号 一関市立小中学校共同学校事務室設置規程の一部を改正する訓令の制定について

○教育長 議事日程第1、議案第15号「議案第15号 一関市立小中学校共同学校事務室設置規程の一部を改正する訓令の制定について」事務局から説明をお願いいたします。

教育次長。

○教育次長 議案第15号、一関市立小中学校共同学校事務室設置規程の一部を改正する訓令の制定についてご説明いたします。

3 ページ目の最後に理由が記載になってございます。

国が策定した学校事務の機能強化のための事務職員定数改善計画への対応に伴い、所要の改正をするものであります。

詳細については学校教育課長から説明させます。

（学校教育課長から説明）

○教育長 それでは、ご意見、ご質問があればお願いいたします。

伊藤委員。

○伊藤委員 学校の事務については、自分が教員だったころから、事務職員が大変忙しい思いをしている状況だと捉えているところであるが、この共同学校事務室を設置することで、事務職員の仕事が軽減されることや、人員が増えるというようなことがあるのかお尋ねしたい。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 国において、今回の改正理由に記載した、学校事務の機能強化のための事務職員定数改善計画を策定しており、その対応として今回の改正を行ったものであります。

現在も共同学校事務室を設けておりますが、この対応を行うことにより、1人でも2人でも共同学校事務として人員増が見込める可能性があり、学校事務の軽減に少しでもつながればよいと考えているところであります。

○教育長 伊藤委員。

○伊藤委員 現在、共同学校事務室の対応をする中で、教育委員会としては、実際の事務職員で足りている、問題なく事務は行われていると捉えているのでしょうか、それとも不足していると捉えているのでしょうか。

○教育長 学校事務職員の配置については、学校の規模に関わらず1名の配置となっており、経験数十年のベテランであっても新採用であっても1名となっております。

長らく、経験が浅い職員が配置になった学校やその事務職員が苦勞するという状況にありましたが、共同学校事務室という仕組みができてからは、その共同事務室内のベテランの職員が経験の浅い職員のフォローや指導をすることができるようになったほか、学校長の決裁権の一部を共同事務室の長が行えるようになったことでの学校経営の充実にもつながっている。

人員が足りているかという回答にはなりませんが、共同学校事務室の効果はあると捉えているところであり、今回の改正への対応を含め改善されることを期待しているところでもあります。

この件につきまして、ほかに、ご質問等はございませんでしょうか。（発言なし）

なければ、議案第15号につきまして、これをご承認いただける方の挙手をお願いいたします。

（挙手全員） 賛成満場であります。よって、議案第15号は承認されました。

議案第16号 一関市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について

○教育長 次に、議事日程第2、議案第16号「一関市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について」事務局から説明をお願いいたします。

教育次長。

○教育次長 それでは議案第16号をご覧ください。

一関市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定についてであります。

こちらにつきましては、先ほど、議案第15号でご承認いただきました一関市立小中学校共同学校事務設置規程の一部を改正することに伴いまして所要の改正をするものでございます。

1 ページの表を見ていただければと思います。

公印の名称が改正前ですと一関A共同事務室長印となっており、以下、B、Cと続きますが、共同事務室長印となっていたものを、共同学校事務室長印に変更し、学校が入ることになります。

全ての共同学校事務室の公印の名称が変わるという改正となります。

説明は以上となります。

○教育長 この件につきまして、ご質問等はありませんでしょうか。（発言なし）

なければ、議案第16号につきまして、これをご承認いただける方の挙手をお願いいたします。

（挙手全員） 賛成満場であります。よって、議案第16号は承認されました。

次の報告に進みます。

報告（１）行事報告及び行事予定について

○教育長 報告（１）行事報告及び行事予定について。

行事報告をいたします。資料の「教育長日程」をご覧ください。

前回の教育委員会議以降の主な内容を報告します。

7月29日、中学生最先端科学体験研修事業到着式を行いました。50名全員が無事に研修を終えました。

30日には、文化財調査員会議を開きました。令和7年度の実績と令和8年度の計画等についての協議を行いました。一関市千厩町奥玉の櫻森神社が保有している櫻森神社御正躰について有形文化財、工芸品として、新たな市指定文化財に推薦した旨の諮問を行ったところ、指定すべきである答申を受けました。次回の定例会でこの件の市指定文化財の指定について、お諮りする予定としています。

同日、第1回一関市学校給食センター運営委員会が開催されました。年2回行っていますが、6つある給食センターが配食している校長先生方の代表、保護者代表、学識経験者が入って、給食の在り方についていろいろ協議する場です。学校給食センターの運営について、食育の状況について、学校給食費の納付状況、収納状況が主な協議内容でした。

31日には、第72回岩手県公民館大会・令和8年度岩手県社会教育委員研究大会がSWS東日本シビックホール一関で開催され主催者として出席しました。「日本で一番美しい県は岩手県である」の著者 朝日新聞社の三浦英之氏の講演に引き続き、3つの分科会で当市の市民センター、特定非営利活動法人、地域おこし協力隊の取り組みの発表がなされました。

8月5日には、歯科保健対策連絡会議が行われました。歯科医師会の役員と懇談を行いました。今回、教育委員会関係では、学校で行った歯科検診後の要受診児童生徒の受診率について、不登校児童生徒の歯科検診受診機会の確保についての質問・要望があり協議を行いました。

7日には、学校給食調理業務委託指名型プロポーザル第1回審査委員会が行われました。市の学校給食については給食センターでの調理業務を業者に委託契約しております。

今年度で現在の契約期間が終了するので、令和9年度から3年間の期間について指名型プロポーザル方式によって受託候補者を選定するものです。

同日、一関夏まつりが始まり、開会式に出席しました。翌日8日の「こちゃこい踊り」と「第52回くるくる踊りパレード」は残念ながら雨天のため中止となりました。

10日には、一関市戦没者追悼式が行われました。私も出席させていただき献花をしました。追悼のことば、一関第二高等学校の生徒による非核平和都市宣言、一関修紅高校音楽部の追悼コーラスも行われました。

18日には、東山B&G海洋センターの修繕に伴うB&G財団修繕助成の決定書授与式に出席しました。昭和60年7月に竣工以来、屋根付きプールとして天候を問わず一般の方々、こども園、中学校で活用されておりますが、経年劣化により修繕が必要となりB&G財団から助成を受けることが決定となりました。

24日には、中学生最先端科学体験研修事業報告会と解団式を東山地域交流センターで行いました。研修生である50名の中学生が、筑波宇宙センターJAXAや高エネルギー加速器研究機構KEKなどを見学した成果について、班ごとに全員が発表を行いました。お互い打ち解けた中で有意義な研修となったことが分かる報告会でした。

25日には、わたしの主張一関地区大会に出席しました。平泉中学校、県立中学校を含めた旧西磐井地区の10校の中学校から代表弁士が発表しました。今年度の協力校は花泉中学校で生徒が進行等の運営を担っておりました。

行事報告は以上です。 続いて、今後の行事予定について説明をお願いいたします。

教育総務課長。

○教育総務課長 （説明）

○教育長 まず次回の教育委員会定例会は、9月30日に行うことでよろしいでしょうか。

行事予定についてよろしいでしょうか。

以上で（1）の行事報告及び行事予定について終了します。

その他(1) 令和8年度学校教育行政の重点について（学力向上）

○教育長 4の「その他」に入ります。その他（1）「令和8年度学校教育行政の重点について（学力向上）について」、事務局から説明をお願いいたします。

学校教育課長。

○学校教育課長 （説明）

これにつきまして、何かご意見、ご質問等はございますか。

伊藤委員。

○伊藤委員 今説明があったとおり学校での取り組みは大事であり、継続していただきた

いと思っていますが、学力向上に不足している理由には、家庭教育や家庭学習の不足が影響しているように思うところです。また、家での学習ではA Iが答えを簡単に出してしまうなど、家庭での深い学習が不足しているように思うのですが、いかがでしょうか。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 委員からのお話のとおり、家庭学習については、昭和から現在まで社会の状況に応じて変化してきているものと捉えております。

家庭学習や家庭教育について、現在、県内市町村の関係者で話題となっているのは、児童生徒のインターネットやSNSなどのメディアの利用時間が長くなっていることについてであります。

学力調査のクロス集計において、インターネットなどの利用時間が長い児童生徒の方がどちらかと言えば正答率が低い傾向にある。一方、まったくインターネットなどの利用がない児童生徒の正答率が高いという状況ではない。メディアの利用については、利用することが良い悪いではなく、使い方や時間などの問題だと思っております。

○教育長 クロス集計という説明がありましたが、児童生徒の質問紙調査の内容にインターネットの利用時間などの項目があり、その児童生徒一人ひとりの状況と点数を分析し、全体の傾向を把握できるようになっており、その傾向として先ほどの説明のような状況にあるということであります。

ほかにございませんか。

佐藤委員。

○佐藤委員 全国学力・学習状況調査結果をみると、中学3年生が令和7年度と比べて令和8年度の正答率が良くなっている。国語、数学とも全国平均をはじめ、すべて10点以上の伸びとなっているが何か要因があるものなのか、教えてほしい。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 実際に、問題を解いてみた指導主事の話によると、令和8年度の問題がシンプルで解きやすい内容であったと聞いております。

個人的な感想になりますが、一関市の児童生徒の傾向として、基礎や基本が得意で、逆に応用問題や自分で考えるという問題については弱いという傾向があるため、中学3年生の正答率が令和8年度に全国平均を上回った理由については、問題が一関の生徒にマッチしていたのではないかと捉えているところであります。

○教育長 他にございませんか。

桂島委員。

○桂島委員 小学6年生の結果をみても、全国平均などとの差が令和8年度は小さくなっていますが、小学生の結果についても中学3年生と同じ傾向であるということでしょうか。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 中学３年生と同じく、全体的にシンプルで解きやすい基礎的・基本的な問題であったと捉えているところであります。

○教育長 その他（１）は、以上とします。

その他(2)

○教育長 その他（２）は、何かございますか。

伊藤委員。

○伊藤委員 夏休みが終わり、２学期が始まったが、大きな事故の有無や不登校が増えたなどの情報は届いているでしょうか。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 特別、大きな事故や不登校が増えたなどという話は届いておらず、問題なく２学期が始まっているところであります。

○教育長 ほかに案件がなければ、以上をもちまして、第294回一関市教育委員会定例会を終了いたします。 ありがとうございます。